

# 「厚肉ピーマン」の輸入

- ・ 門司税関管内全国シェア第1位
  - ・ 国別では、韓国からが数量・価額とも第1位
- ☆下関港全国シェア第1位☆



平成21年2月25日  
門 司 税 関

## 【はじめに】

ピーマンは、ナス科の一年草の果実であり、とうがらし属に属するもので、果実の大きさや果肉の厚さの違う品種が数多くありますが、カラーピーマン、ジャンボピーマンと呼ばれる厚肉大果種のもの、一般にパプリカ（以後、「パプリカ」と言う。）と呼ばれています。

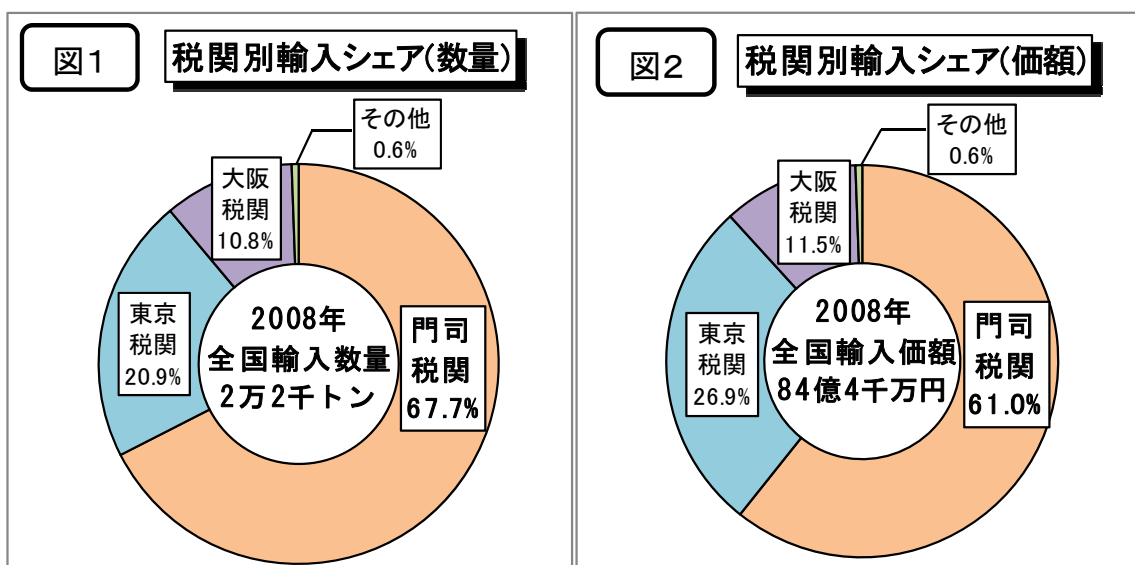
パプリカは、赤、橙、黄色など色とりどりで、果肉が厚く、サイズも大きな野菜で、サラダや炒め物に欠かせないおなじみの野菜です。

今回、パプリカの税関別輸入シェアで、門司税関が2003年から6年連続で数量、価額ともに全国1位を記録しましたので取り上げてみました。

2008年の全国における門司税関の輸入シェアは数量で67.7%、価額で61.0%でした。（図1及び2）

〔注〕 本資料において、「パプリカ」は、統計品目番号の「0709.60-010ピーマン(厚肉大果種のもの)」を計上(2000年1月に新設)。本統計品目番号の「ピーマン」は、私たちがすぐ思い浮かべる「緑色のピーマン」とは異なるものです。

なお、国内分類例規では、「厚肉大果種」のピーマンとは、「ジャンボピーマン」や「カラーピーマン」と呼ばれるもので、一般に1個あたり重量が100g超のもの、と規定されています。

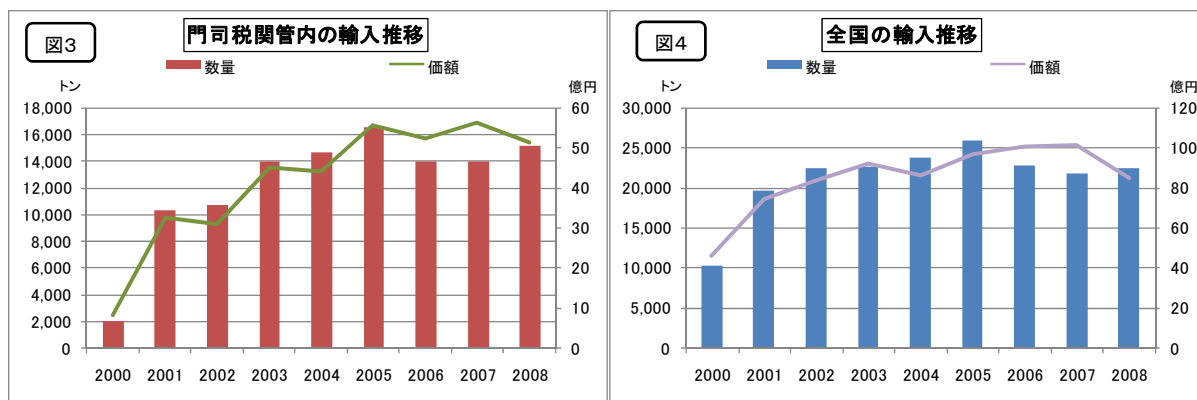


【 輸入動向 】 ～ 2003 年以降、ほぼ安定した推移 ～

2008年(平成20年)の門司税関管内におけるパプリカの輸入は、数量が15,186トン(対前年比8.7%増)、価額が52億円(同8.6%減)でした。(図3)

なお、全国の輸入数量は、22,424トン(同2.8%増)で、価額は84億円(同16.6%減)でした。(図4)

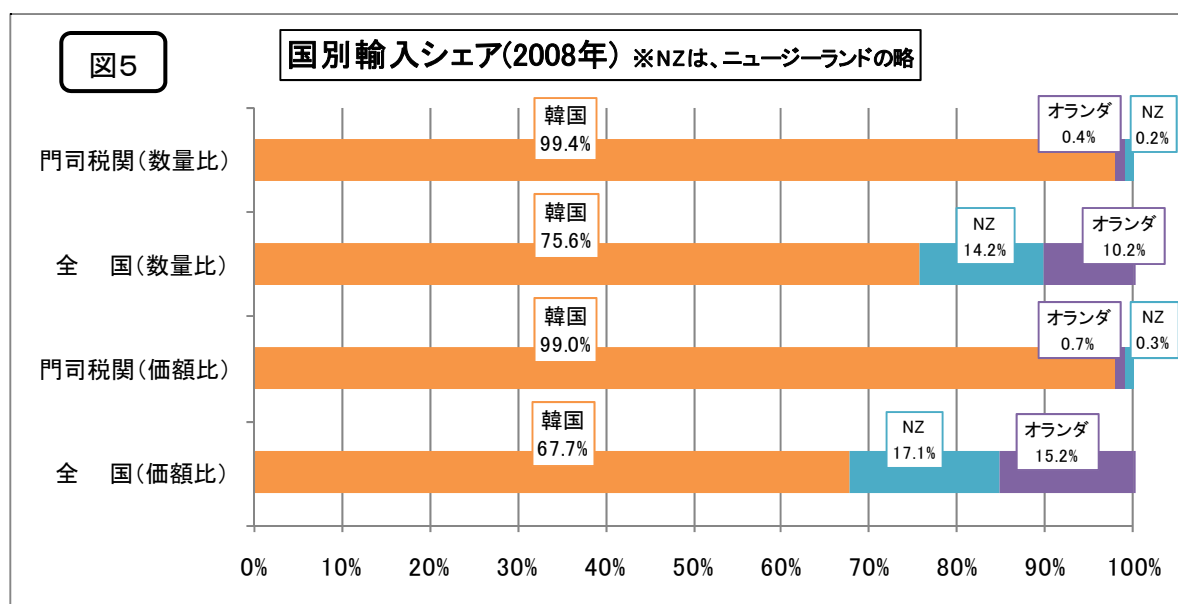
また、門司税関管内への輸入は、9年前の2000年(平成12年)からの推移をみますと、年ごとに多少増減があるものの、最近では約14,000～15,000トン前後で推移していて、価額については、50億円前後で推移しています。(図3)



【 国別輸入シェア 】 ～ ほぼ全てが韓国からの輸入 ～

2008年(平成20年)の門司税関管内における国別輸入シェアは、第1位が韓国で数量が99.4%、価額が99.0%と、ほぼその全てを占めていて、次いでオランダ、ニュージーランドでした。なお、全国のシェアでも第1位は韓国でしたが、第2位はニュージーランドで、第3位がオランダでした。(図5)

業界によると、韓国からの輸入が多い理由は、韓国と日本が近く、地の利を生かして新鮮なものを安く販売することができることと、日本ではパプリカがあまり生産されていないからだそうです。



## 【 港別輸入シェア 】 ～下関港が過半数のシェアを占める～

2008年（平成20年）の全国における港別輸入シェアは、第1位が下関港で数量が55.2%、価額が50.3%と過半数を占め、成田空港、博多港と続いています。

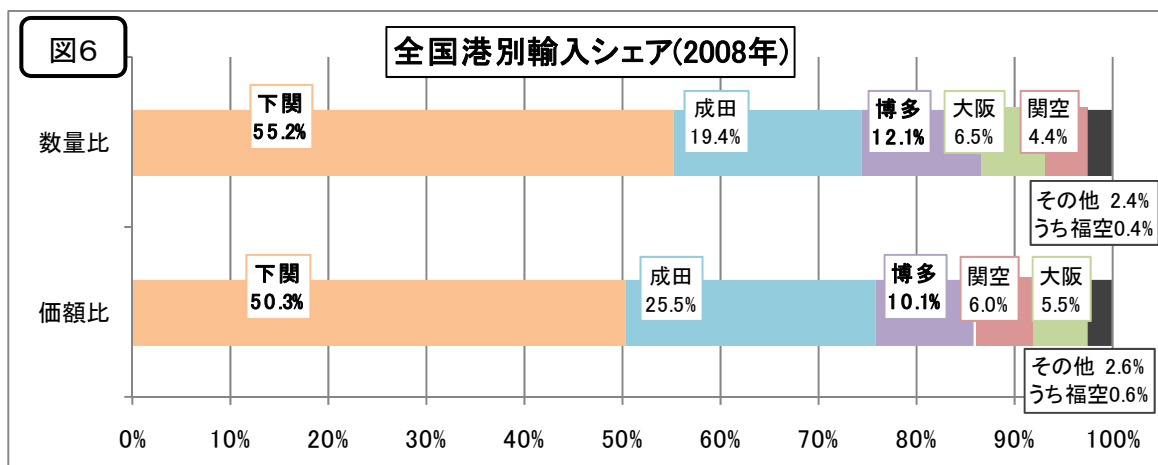
（図6）

下関で通関されたパプリカは、そのほとんどが、トラック便で関東や関西に輸送され、関東では翌々日、関西では翌日のセリにかけられています。

下関近郊でほとんど消費されないにもかかわらず、通関実績が多くなっている理由は、業界によると、

- ・古くから、水産物通関を行ってきた関係から迅速通関体制や物流のノウハウが官民とも成熟しており、航空機利用並みのリードタイムが確保されていること
- ・釜山、下関間に毎日フェリーが就航していることを始め、韓国との間の定期航路が充実していること
- ・関東、関西へトラック便で運送しても、航空機利用運送より費用が少なくて済むこと

だそうです。



## 【 今後の見通し 】

業界によると、

韓国では、

- ・近年は、生産が全土に広がってきていて、夏は北部の江原道、冬は南部の慶尚南道、全羅南道等で生産されているが、2006年には済州島でも生産が始まり、出荷の際には、カーフェリーで釜山まで運ばれて輸出されるようになったこと
- ・パプリカを主要輸出品目として、生産を奨励し、ミニトマト等を生産していた農家が、パプリカの生産へとシフトしてきていること

一方、日本では、

- ・レストランではもちろんのこと、最近は、コンビニエンスストア等で販売されている「カップ野菜」等にも使用されるようになって、需要が増していること
- などの理由から、今後もパプリカの輸入は堅調に推移すると見えています。

本資料についてのお問い合わせは  
 門司税関 調査部 調査統計課  
 TEL 050-3530-8380  
<http://www.customs.go.jp/moji>



【 参 考 】

[パプリカの輸入に係る各種データ]

パプリカの輸入推移

	門 司 税 関		東 京 税 関		大 阪 税 関		そ の 他 の 税 関	
	数 量 (KG)	価 額 (千 円)	数 量 (KG)	価 額 (千 円)	数 量 (KG)	価 額 (千 円)	数 量 (KG)	価 額 (千 円)
2000年 (H12)	2,043,976	814,798	5,749,863	2,648,300	2,371,249	1,045,882	161,070	72,373
2001年 (H13)	10,368,666	3,267,822	6,339,004	2,867,785	2,684,413	1,197,041	262,529	112,699
2002年 (H14)	10,764,029	3,093,867	7,540,528	3,550,052	3,203,694	1,366,889	956,980	336,723
2003年 (H15)	13,940,690	4,514,050	6,191,540	3,358,021	2,273,474	1,189,595	249,117	118,148
2004年 (H16)	14,677,610	4,398,859	7,255,584	3,375,393	1,643,385	754,785	257,500	75,076
2005年 (H17)	16,571,038	5,561,606	7,702,885	3,438,255	1,470,293	625,856	169,341	65,081
2006年 (H18)	13,927,029	5,236,100	6,935,725	3,826,628	1,691,783	885,809	248,806	92,920
2007年 (H19)	13,970,845	5,635,001	6,108,677	3,524,030	1,466,909	839,362	264,586	123,450
2008年 (H20)	15,185,505	5,152,769	4,690,675	2,270,910	2,432,499	973,917	115,340	43,669

パプリカの主要輸入国別の推移（門司税関）

	韓 国		オ ラ ン ダ		ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド		そ の 他	
	数 量 (KG)	価 額 (千 円)	数 量 (KG)	価 額 (千 円)	数 量 (KG)	価 額 (千 円)	数 量 (KG)	価 額 (千 円)
2000年 (H12)	1,840,478	715,759	168,620	78,314	34,878	20,725	0	0
2001年 (H13)	10,138,601	3,151,051	144,730	70,586	82,335	44,885	3,000	1,300
2002年 (H14)	10,408,796	2,912,950	296,513	149,250	58,720	31,667	0	0
2003年 (H15)	13,716,815	4,375,193	119,770	74,614	102,705	63,546	1,400	697
2004年 (H16)	14,424,230	4,260,966	182,990	97,724	70,390	40,169	0	0
2005年 (H17)	16,223,208	5,387,698	242,715	117,910	105,115	55,998	0	0
2006年 (H18)	13,645,989	5,059,993	186,080	117,316	94,960	58,791	0	0
2007年 (H19)	13,763,350	5,499,315	143,500	90,897	63,995	44,789	0	0
2008年 (H20)	15,098,595	5,102,813	58,525	35,563	28,385	14,393	0	0

## パプリカの主要港別の推移（数量）

	下 関 港	成 田 空 港	博 多 港	大 阪 港	関 西 空 港	福 岡 空 港
	数 量 (KG)	数 量 (KG)	数 量 (KG)	数 量 (KG)	数 量 (KG)	数 量 (KG)
2000年(H12)	1,809,983	5,721,298	18,250	111,125	2,260,124	215,743
2001年(H13)	5,199,935	5,951,874	4,899,216	501,000	2,183,413	227,995
2002年(H14)	5,192,312	7,498,753	5,210,179	1,128,210	2,075,484	356,338
2003年(H15)	8,155,567	6,016,650	5,560,748	628,225	1,645,249	224,375
2004年(H16)	9,301,187	6,411,162	5,120,411	430,150	1,213,235	256,012
2005年(H17)	11,094,289	7,066,180	5,128,919	506,779	963,514	347,830
2006年(H18)	9,103,690	6,837,410	4,542,299	509,833	1,181,950	281,040
2007年(H19)	9,736,276	5,898,046	4,027,074	186,005	1,280,904	207,495
2008年(H20)	12,383,895	4,339,215	2,714,700	1,449,177	983,322	86,910

## パプリカの主要港別の推移（価額）

	下 関 港	成 田 空 港	博 多 港	大 阪 港	関 西 空 港	福 岡 空 港
	価 額 (千 円)	価 額 (千 円)	価 額 (千 円)	価 額 (千 円)	価 額 (千 円)	価 額 (千 円)
2000年(H12)	701,112	2,643,138	7,464	33,993	1,011,889	106,222
2001年(H13)	1,820,272	2,738,441	1,317,757	186,789	1,010,252	115,989
2002年(H14)	1,785,967	3,535,917	1,124,659	382,983	983,906	181,547
2003年(H15)	3,003,899	3,295,261	1,370,954	295,162	894,433	139,197
2004年(H16)	3,069,077	3,095,753	1,190,609	156,161	598,624	139,173
2005年(H17)	3,924,149	3,209,306	1,463,549	181,305	444,551	173,908
2006年(H18)	3,509,012	3,788,321	1,550,981	198,923	686,886	176,107
2007年(H19)	4,117,443	3,436,157	1,381,872	81,045	758,317	135,686
2008年(H20)	4,249,238	2,151,348	853,575	465,901	508,016	49,956

## [パプリカの豆知識]

### ～ パプリカの色のお秘密 ～

パプリカはカラフルな色も大きな特徴ですが、一般的な緑のピーマンも、熟すとほとんどの品種が赤色になり、一部は黄色や橙色になります。カラフルなパプリカは、数多いピーマンの品種のなかから、それぞれの色に熟す品種を選んで改良したものです。

赤色や黄色のパプリカは、加熱しても色が変わらないので、炒めたり、ゆでたりしても鮮やかな色を生かした料理にむいています。例外は黒色のパプリカで、黒色の素になっているのは、なすやブドウなどの紫色の色素でもあるアントシアニンという成分で、この色素は熱に弱いので、加熱すると分解され、黒色が緑色になります。黒パプリカは加熱しないサラダやマリネなど生で使う料理にむいています。

### ～ 特 徴 ～

ビタミンCが豊富で、ビタミンAも含まれます。栄養的にはピーマンとほぼ同じですが、緑色のピーマンに比べ、赤などのパプリカは肉厚で甘味があり、栄養価もやや高くなっています。

### ～ 選 び 方 ～

鮮度とおいしさが直結していますので、全体の色が均一に濃く、光沢があり、ヘタが新鮮なものが良いそうです。